

# セーフコートエナメル

ゼロVOCシリーズ

F☆☆☆☆

- ・健康的で安全な室内環境を創造
- ・塗装するだけで下地からの有害ガスの放散を封止
- ・改正建築基準法適合
- ・隠蔽力が高く、速乾性で作業性が最良
- ・超微臭で作業者に負担がなく、乾燥後は完全無臭



札幌市立資生館小学校・札幌市子育て支援総合センター

## 安全で快適な住空間を創造

住環境改善を目的とした生活者最優先の安全な水性塗料



Building A Healthier world™

Safecoat®



# ゼロVOCエナメルの安全性

米国の試験機関パークレイ分析研究試験所で日本の工業規格 ※JIS A 1901:2003に従い、セーフコート・ゼロVOCエナメルの総揮発性有機化合物 (TVOC) とカルボニル化合物の放散速度を試験した最終報告書です。

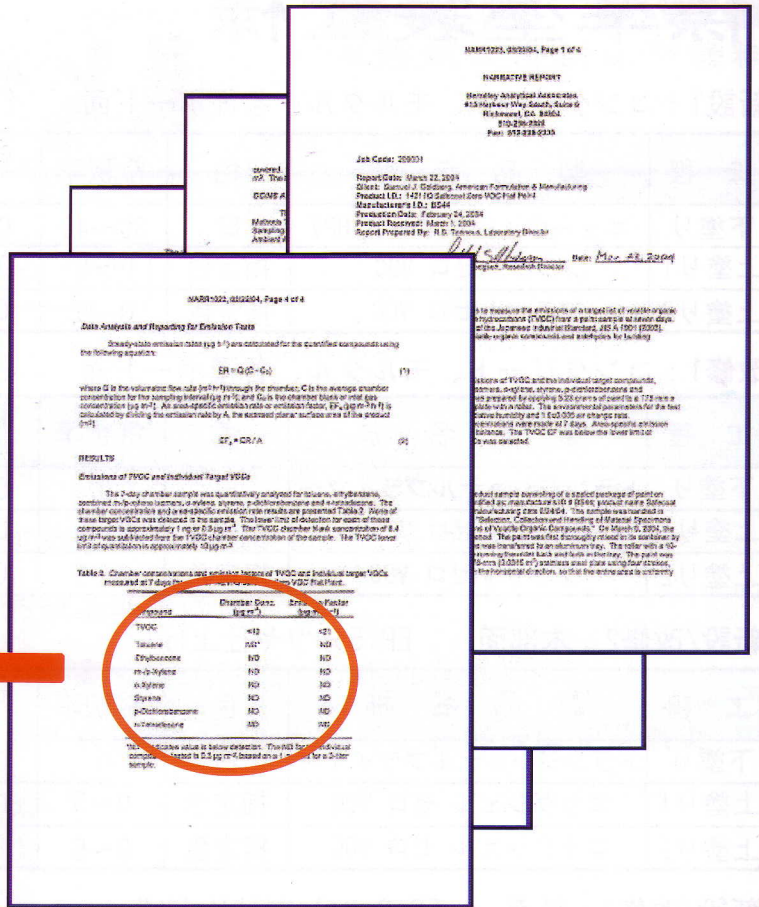
※JIS A 1901:2003

建築材料の揮発性有機化合物 (VOC) ホルムアルデヒド及び他のカルボニル化合物放散測定方法-小型チャンバー法

Table 2. Chamber concentrations and emission factors of TVOC and individual target VOCs measured at 7 days for a test of 14211Q Safecoat Zero VOC Flat Paint.

Compound	Chamber Conc. ( $\mu\text{g}\cdot\text{m}^{-3}$ )	Emission Factor ( $\mu\text{g}\cdot\text{m}^{-2}\cdot\text{h}^{-1}$ )
TVOC	<10	<21
Toluene	ND*	ND
Ethylbenzene	ND	ND
m-p-Xylene	ND	ND
o-xylene	ND	ND
Styrene	ND	ND
p-Dichlorobenzene	ND	ND
n-Tetradecane	ND	ND

\*ND = Indicates value is below detection. The ND for the individual compounds tested is  $0.3 \mu\text{g}\cdot\text{m}^{-3}$ , based on a 1 ng limit for a 3-liter sample.



## 最終報告

- ・チャンバー内の総揮発性有機化合物 (TVOC) 濃度が検出限界の  $10 \mu\text{g}/\text{m}^3$  以下
  - ・対象揮発性有機化合物7種類全てが検出限界の  $0.3 \mu\text{g}/\text{m}^3$  以下
- = 不検出 (ND)

セーフコート・ゼロVOCエナメルには、健康を害する揮発性有機化合物やホルムアルデヒドに代表されるカルボニル化合物は一切含まれていないという証明です

## ゼロVOCエナメルシリーズ

呼 称	ツヤ消し フラット	5分ツヤ エッグシェル	ツヤ有り セミグロス
V O C 含有量	含まず (JIS A 1901試験で証明)		
調 色 顔 料	専用ゼロVOC鉍物性顔料		
乾 燥 時 間 (20°C)	指触20分~30分		硬化2時間以内
塗 装 間 隔 (20°C)	最小2時間		最大1カ月
標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	0.09~0.10	0.07~0.08	0.07~0.08
希 釈 率 (重量比%)	0~5%		水道水
塗 装 方 法	ナイロン刷毛・ローラー・エアレススプレー		
容 量 (ℓ)	1Qt (0.95ℓ) / 1Gal (3.78ℓ) / 5Gal (18.9ℓ)		
重量 (kg) (Qt/Gal/5Gal)	1.2 / 5 / 25	1.1 / 4.6 / 23	1.1 / 4.4 / 22